

# 2024年度IRCプロジェクト活動報告書

---

## 1. プロジェクト申請所員名

- 1.申請所員： [外川 昌彦]

## 2. プロジェクト名称

- 2-1.プロジェクト名称（和）： [日本画家荒井寛方のインド滞在日誌・スケッチ（1916-18）のデジタルアーカイブ化]
- 2-2.プロジェクト名称（英）： [Digitally Archiving Kampo Arai's Diary and Sketches in India (1916-18)]

## 3. プロジェクト代表者（・副代表者）名・所属

- 3-1.プロジェクト代表者： [外川 昌彦]
- 3-2.プロジェクト代表者所属： [AA研]

## 4. プロジェクトの参加者名・所属

- 4-1.プロジェクト参加者1： [河合力]
- 4-2.プロジェクト参加者1所属： [寛方・タゴール会]

## 5. 今年度のプロジェクト活動報告

- 業者堀内カラーとの打ち合わせを行い、日本画家荒井寛方のインド滞在日誌・スケッチ（1916-18）のデジタルアーカイブ化データベースの仕様について、以下のように詳細を詰めた。/静的HTML（HTML5）ページとする。/「印度日誌」および「印度スケッチ」のボタンを繰り分けて別途表示する。/トップページ、項目一覧、スケッチ画像一覧、スケッチ画像詳細表示のように段階的な内容遷移を行う。/「印度日誌」翻刻は、年月日で切り分けてPDF形式で目的の日誌に到達できること。/「印度日誌スケッチ」の項目一覧は、大見出し・小見出し、スケッチタイトルなどスケッチ画像の内容に応じて構成し、目的のスケッチにわかりやすく到達できること。/「印度日誌スケッチ」は、一覧や写真とともにキャプションなどのテキストを表示すること。/「印度日誌スケッチ」の公開サイズは原則長辺3000画素（あるいは600KB程度）までを目安とし、閲覧目的に耐える品質のJPEG形式で公開用画像を製作すること。/これらを踏まえて、データベースシステムを発注した。システム構築の過程で、さらに資料のデータ化と公開についての技術的な意見交換を行ながら、データベースシステムを構築した。

## 6. プロジェクトの成果となるオンラインリソースの名称・公開URL

- 6-1.成果物1名称（日本語）： [日本画家荒井寛方のインド滞在日誌・スケッチ（1916-18）のデジタルアーカイブ]
- 6-2.成果物1名称（英語）： [Digital Archive of Kampo Arai's Diary and Sketches in India (1916-18)]
- 6-3.成果物1名称（その他あれば）： []
- 6-4.成果物1公開URL： [<https://kampo.aa-ken.jp>]